

平成 23 年 6 月 28 日

特別支援学校 関係各位

東北大学大学院教育学研究科
人間発達臨床科学講座 教授
川住 隆一

教育セミナー開催の紹介について（お願い）

当研究室が平成 21 年度および 22 年度に実施しました「超重症児に対する学校教育の現状と課題に関する調査」に対しましては、全国の特別支援学校より多数のご回答をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、この調査におきましては、濃厚な医療的ケアを常時必要とする最重度障害児の指導に関する質問への回答とともに、その教育の充実・発展のためには、これらの児童生徒に関わっている教師やその他の関係者による情報交換・研修等の機会が是非必要であるというご意見を多くいただきました。そこで今回、これらのご意見を踏まえて、別紙のような教育セミナーを企画しました。話題提供者はすべて最重度障害児に対する臨床の知の蓄積を大切にしている方々です。

皆様には大変恐縮ではありますが、貴校において重度・重複障害児教育に携わっておられる方々に本セミナーの開催をご紹介していただきたく、よろしくお願い申し上げます。

最重度障害児への教育的支援とその評価

趣旨

濃厚な医療的ケアを常時必要とする最重度障害児が、教育の対象として増加してきています。活動の場と時間が大きく制約されがちなこの子どもたちに対する教育支援はどうあればよいのか。このセミナーは、この課題に日頃直面している方々が集う場を設け、互いの意見・経験・工夫を交換したいという全国からのニーズを受けて設定されました。このため、本セミナーでは、下記の4つのセッションからの接近を試みます。また、本セミナーでは、それぞれのセッションにおける最初の話題提供を受けて、互いの意見や経験等を述べ合いますが、参加者の方から関連する話題を提供していただくことも歓迎します。

日時：平成23年7月30日(土)13:00～17:00，31日(日)9:00～12:30

会場：東北大学大学院教育学研究科・教育学部(文科系総合研究棟206教室)

プログラム

30日(土)

セッション1 最重度障害児の教育課題

セッション2 かかわりと評価

31日(日)

セッション3 教材・支援機器の開発・活用

セッション4 社会とのつながり

話題提供者(敬称略)

村上由則 (宮城教育大学)

菅井裕行 (宮城教育大学)

菊池紀彦 (三重大学)

岡澤慎一 (宇都宮大学)

眞田成美 (宮城県立西多賀支援学校)

笹原未来 (福井大学)

川住隆一 (東北大学)

野崎義和 (東北大学)

参加費：無料

申し込み

氏名と所属先(勤務先)を明記の上、FAX もしくはメールにて平成23年7月23日(土)までに、下記連絡先にお申し込みください。セミナーに関する問い合わせにつきましても、こちらにご連絡くださいますようお願いいたします。

連絡先 東北大学大学院教育学研究科 川住研究室

仙台市青葉区川内27-1

TEL&FAX：022-795-6145 E-mail：kawasumi@sed.tohoku.ac.jp